

第6学年1組 社会科学学習指導案

平成20年12月3日(水) 第3校時

授業者 教諭

1 単元名 わたしたちの生活と政治

小単元名 わたしたちの願いを実現する政治

2 小単元の目標

- ・地域の生涯学習センター(公民館)の建設に関心を持ち、建設されるまでの経過を進んで調べるとともに、選挙や政治に関心を持つことができる。(関心・意欲・態度)
- ・生涯学習センター(公民館)の建設は、わたしたちの生活の安定と向上を図ろうとする地方公共団体や国の政治の働きによるものであることを考えることができる。(思考・判断)
- ・生涯学習センター(公民館)や市議会・県議会などの見学や聞き取り調査を行ったり、収集した資料を活用したりして、政治の働きと国民生活の関係を、文章や図などを用いて表現することができる。(技能・表現)
- ・生涯学習センター(公民館)の建設計画から完成までには、地方公共団体が、それぞれの地域の実態に応じて住民の願いを取り入れながら、国と協力して望ましい施設を実現していることが分かる。(知識・理解)

3 小単元について

私達の生活は、政治と密接に関わっている。本単元は、国民生活には地方公共団体や国の政治が反映していることを、調査したり資料を活用したりして調べ、我が国の政治の働きを具体的に考えるようにするものである。公共施設建設の事業が住民の願いを実現する目的で行われていることを具体的に調べ、考えることができるようにする。

普段の生活を見直し、調べていくことで、自分達の回りには、みんなのための施設や、みんなのために行われていることがたくさんあることに気付かせる。また、みんなのための施設は、みんなの代表が決めて、みんなのお金が使われていることを予想させる。消費税など身近な税ともからめて、自分達が払っているお金が、みんなのための施設の建設や、みんなのために行われていることに使われていることに気付かせ、児童の政治への関心を高めたい。そして中学校での公民分野の学習意欲へとつなげていきたい。

4 児童について

全体的に、学習に対してまじめに取り組む姿勢が見られる。調べ活動に対しても、資料集やインターネットなどを利用して進んで調べる児童が多い。しかし、児童の活動範囲は、学校や地区の活動、スポーツ少年団の交流などが主であり、実社会への関心は高いとは言えない。「自分達は市民の一員である」「自分達の生活は国や地方公共団体などに支えられている」という意識までは十分及んでいないのが現状である。本単元を通して、児童の生活に対する視野を広げていきたい。

5 指導について

児童が主体的に学習に取り組むために、児童の生活経験の中にある身近な地域の事例を取り上げ、資料を準備したい。また、調査する際の手順や、何を明らかにしたいのかといったことを押さえるためのワークシートを利用して学習を進めたい。

本年度、「児童に主体性を持たせ、コミュニケーション力をつけさせるための工夫」というテーマで研究主題に迫って取組を進めている。本時でも、自分に関わることとして課題を考えさせ、考えをまとめる時間を確保して、それをもとに意見を出させたい。そして級友の考えも取り入れて自分の考えをまとめていく姿勢を育てたい。

1 指導計画(全9時間配当)

時	学習内容	ねらい	関	考	表	知	評価規準
1	“公共”って何だろう	公共に関するものやことがらを探し、公共とは何かを考える。	◎				(関心・意欲・態度) 公共とは何かについて、進んで考えている。
2 本時	生涯学習センターや公民館について調べよう	センターや公民館の建設に関心を持ち、設立の経緯を調べる計画を立てる。	◎	○			(関心・意欲・態度) センターや公民館の建設に関心を持ち、詳しく調べようとする。
3	生涯学習センターや公民館を調べて	センターや公民館ができるまでの経緯について調べ、表に整理する。		○	◎		(技能・表現) 調べた情報の中から、必要なことを表などに整理している。

4	生涯学習センターや公民館が建設されるまでのまとめる	センターや公民館ができるまでの経緯について調べたことを、発表する。	◎	○	(思考・判断) センターや公民館が完成するまでの流れを図や自分の言葉で説明している。
5	市議会・県議会をたずねる	センターや公民館の建設に果たした議会の役割をもとに、議会の働きを話し合う。	○	◎	(知識・理解) 資料や情報を進んで集め、センターや公民館の建設に果たした議会の役割を理解する。
6	税金の働きを調べる	建設費用と税金の関係を調べ、税金の働きについてカードにまとめる。		◎	(知識・理解) 政治の働きと税金の仕組みおよびそれらの関連を理解する。
7	国会の働き	国会が国の政治に果たす役割を調べ、市議会の働きと比べる。		◎	(知識・理解) 政治の働き、選挙、議会、の仕組みとその関連を理解する。
8	選挙の大切さについて考えよう	政治の働きと選挙の関連をまとめ、図に表現するとともに、選挙の大切さを話し合う。		◎	(技能・表現) 政治の働きと国民生活の関連を、絵や図などを使い視覚的に分かりやすく表現している。
9	もう一度“公共”と政治について考えよう	学習を振り返り、公共とはどのようなことなのかを考え、公共をよりよくしていくための考えを発表する。	◎		(思考・判断) 国や地方自治体の政治が、国民の生活の安定や向上と深く関わっていることを具体的に考えている。

7 本時の目標

生涯学習センターや公民館の建設について詳しく知りたいことを発表し、設立の経緯について調べる計画を立てる。

8 準備物

福井県生涯学習センター（ユ一・アイふくい）・福井市生涯学習施設（上味見生涯教育施設など）・公民館（和田公民館など）の写真 パンフレット OHC ワークシート

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支援（・）と評価（☆）
○生涯学習について考える。 だれが どんなことをする	・身の回りの大人や、将来の自分をイメージさせ、社会に生きる様々な年代について考えさせる。
○生涯学習センターについて考える。 生涯学習センターは、どのような施設であってほしいか。 ・子供も大人も利用できる。 ・お年寄りや障害者も利用しやすいといい。 ・たくさんの人が集まるといい。 ・図書館がある。 ・パソコンやインターネットが利用できる。 ・工作、運動、音楽などができる。 ・催し、講座などを行っている。	・自分達の願いとして考えさせる。 ・今までの体験なども思い起こさせる。
○生涯学習センターの概要を知る。 ・福井県生涯学習センター（ユ一・アイふくい）がある。 ・福井市としては公民館がその役割を担っている。	・写真やパンフレット、ホームページの資料などを見やすく提示して概要をとらえさせる。 ・資料集などで調べさせる。 ☆自分達の願いを実現するために、公共施設が作られているということを考えることができたか。 (発言・ワークシート)
○生涯学習センターができるまでの経緯について、詳しく調べたいことをまとめる。 だれが だれのために 何のために作ったのか 内容 仕事をしている人 かけた費用	☆センターの建設に関心を持ち、詳しく調べようとしていたか。 (発言・ワークシート)

10 授業の観点

・自分達の願いとして生涯学習センターや公民館について考えさせ、具体的に調べたいことを見つけさせるための課題の設定は適切であったか。